

一般質問の順位と質問要旨表

(令和8年第2回荻田町議会 (3月) 定例会)

(令和8年3月5日・6日・9日)

順位	質問者氏名	質問要旨
1	末石 伸二	<ol style="list-style-type: none"> 1 待機児童の実態 <ol style="list-style-type: none"> (1) 待機児童の定義とは (2) 待機児童数の推移 (3) 待機児童となる要因について (4) 待機児童解消に向けた本町の考え方は 2 部活動の在り方 <ol style="list-style-type: none"> (1) これまでの取り組み状況 (2) 外部指導員の状況 (3) 単独校における存続困難な部活動への対応 (4) 部活動の方向性は
2	岩谷 潔	<ol style="list-style-type: none"> 1 区画整理事業 <ol style="list-style-type: none"> (1) 過去の区画整理事業 (2) 与原土地区画整理事業 (3) 今後の区画整理事業 2 パンジープラザ廃止にともなう今後の動きは 3 公共施設整備の優先順位は
3	小山 信美	<ol style="list-style-type: none"> 1 井場川埋立地（磯浜緑地）の利活用 <ol style="list-style-type: none"> (1) 民間活力の導入に至った経緯 (2) 今後の事業スケジュール 2 特定外来生物（アライグマ）対策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 現状と課題 (2) 今後の取り組み
4	森 琢磨	<ol style="list-style-type: none"> 1 井場川埋立地町有地の利活用について <ol style="list-style-type: none"> (1) 取得の経緯及び取得価格 (2) 現在の利用状況 (3) 今後の利用計画 2 等覚寺地域などの町有施設、町有地・町有森林の利活用について <ol style="list-style-type: none"> (1) 現況など (2) H19「里山体験学習の森整備」構想の検証と見直し (3) 等覚寺町有地と青龍窟、広谷湿原などとの地理的關係 (4) 作業道や登山道を教育・学習ルート活用 (5) 今後のルート整備、関係機関との連携 (6) 青龍林道開通後の効果 (7) 段階的な整備 (8) 等覚寺地区町有地や町有施設と広谷湿原などの貴重な資源を一体的に活用した将来ビジョン

一般質問の順位と質問要旨表

(令和8年第2回荊田町議会 (3月) 定例会)

(令和8年3月5日・6日・9日)

順位	質問者氏名	質問要旨
5	福山 直樹	<ol style="list-style-type: none"> 1 子ども・子育て支援について <ol style="list-style-type: none"> (1) 主に認定こども園と誰でも通園制度の整備計画を通して、今後の幼児教育・保育のあり方を問う (2) 子どもの遊び場確保の現状と課題を問う 2 人材育成と組織体制について <ol style="list-style-type: none"> (1) 行政サービスを担う職員の資質向上や機能的な組織のための方策を問う
6	白石 学	<ol style="list-style-type: none"> 1 南海トラフ地震 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本町の最大被害想定 (2) 避難計画 (3) 企業との防災連携 2 定住化対策 <ol style="list-style-type: none"> (1) 若年層の定住化対策 (2) 空き家対策と移住促進
7	尾形 均	<ol style="list-style-type: none"> 1 小波瀬西工大前駅周辺整備事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 必要性 (2) 計画変更は (3) 費用対効果 2 令和7年12月定例会町政報告について <ol style="list-style-type: none"> (1) トピック③日産自動車支援プロジェクトチームの設置 (2) その後の経過 3 脱炭素について <ol style="list-style-type: none"> (1) 脱炭素先行地域に選定 (2) 本町の事業計画
8	角崎 明美	<ol style="list-style-type: none"> 1 本町の外国人増加による自治体負担について <ol style="list-style-type: none"> (1) 本町の外国人住民数が昨年11月に過去最高を記録した。行政負担が増えることが予想されるが受け入れ人数の考え方、国への要望の有無などを問う 2 本町の少子化対策と子育て支援の在り方について <ol style="list-style-type: none"> (1) 本町の出生数は10年前までは年間400人前後で推移していたが、令和7年は258人。出生数が減り続けることで将来失われる住民税、労働力、地域の担い手不足。少子化対策と子育て支援の在り方を問う

一般質問の順位と質問要旨表

(令和8年第2回菟田町議会 (3月) 定例会)

(令和8年3月5日・6日・9日)

順位	質問者氏名	質問要旨
9	坂本 東二郎	1 住民自治とは (1) 菟田町の住民自治の現状について
10	花見 文敏	1 行政の見える化、わかる化ならびに町民参加の強化について (1) 事務事業の住民一人当たりの表示など 2 園児、児童の交通安全について (1) 交通公園の設置について 3 伝統的な祭りの継承について (1) 行政の関与について
11	村上 智宣	1 小波瀬西工大前駅整備事業について (1) 現在の進捗状況について (2) 次年度の目標について 2 都市計画道路曾根行橋線について (1) 百合ヶ丘～今古賀区間の整備後、開通後の問題点